

第1学年 音楽科 年間学習計画

学習目標

歌唱や演奏を通して、表現することや音楽を楽しむことができる。

| 学期 | 単元・題材 | 学習内容 | 学習のポイント |
|----|---|---|---|
| 前期 | 歌を通してクラスの輪を作ろう ・校歌・明日という大空 リズムの違いやハーモニーを表現しよう ・主人は冷たい土の中に ・こげよマイケル | のびのびと明るい声で歌う。 シンコペーションのリズムを体得する。 ハ長調の視唱力を身に付ける。 リズムの違いやハーモニーを感じ取る。 2部形式を理解する。 | 精一杯声を出し、歌声を響かせることができる。 クラスの友だちと共に明るく、元気よく歌うことができる。 長調の響きを感じ取ることができる。 リズムに乗って歌い、ハーモニーを感じながら歌うことができる。 音楽の作りについて知ることができる。 1-1・2-1 |
| | 音楽の様々なイメージを感じ取ろう ・魔王 ・春 | シューベルトの芸術歌曲に親しむ。 音高の変化・強弱の変化による表現の工夫を理解する。 弦楽合奏の美しさを味わう。 | シューベルトについて知ることができる。 詩をより劇的にするための音楽効果を知ることができる。 弦楽器や弦楽合奏の音色に親しむことができる。 イメージしながら音楽を聴くことができる。 3-1・1-2 |
| | 混声合唱の響きを表現しよう ・パフ ・朝の風に ・あの鳥のように 詩と旋律の結びつきを味わおう ・赤とんぼ | 混声合唱の響きを味わう。 ヘ音譜表を理解する。 詩の心を感じ表現する。 旋律の抑揚や語感を生かした表現の工夫を感じる。 | 合唱の響きを味わうことができる。 調による響きの違いと雰囲気を感じとることができる。 詩の背景や内容を理解し、曲想をつけて、表情豊かに歌うことができる。 1-5・2-3 |
| | 場面を想像してみよう ・映画音楽 | 管弦楽の響きを味わうとともに音楽の表現する情景を味わう。 | 管弦楽の響きを味わうことができる。 4-10 |
| 後期 | 旋律の重なりを表現しよう ・ドナドナ ・カリブ夢の旅 | 旋律の重なり方の違いを感じ、調の音階を理解する。 歌詞や調の変化にふさわしい表現を工夫する。 | 旋律を重ね合わせることによる楽しさを味わうことができる。 転調について理解することができる 3-2 |
| | 郷土の音楽 ・神田ばやし ・さんさ踊り・長崎くんち | お囃子に欠かせない太鼓や笛などを聴く。 郷土の音楽を聴く。 楽器の名前や種類を知る。 | 日本の心を映した郷土の音楽を味わうことができる。 4-8 |
| | 雅楽 ・雅楽(舞楽)・雅楽(管絃) 和楽器に親しもう ・三味線・箏・尺八について アジアの民族音楽と郷土の音楽 ・ズルナ・サントウル ・ピーパー・シタール ・津軽じょんがら節・神田ばやし ・エイサー | 日本の伝統音楽を味わう。 雅楽の楽器を知る。 アジアの音楽と郷土の音楽にふれる。 アジアの楽器に共通する性質と個々の楽器がもつ特有の性質を知る。 | 雅楽の響きの特徴を感じ取り、雅楽に親しむことができる。 雅楽に使われる楽器の名前を覚えることができる。 和楽器の響きの特徴を感じ取り、親しむことができる。 アジアの国々の音楽と楽器の特徴を感じ取ることができる。 各地のお囃子や音楽の特徴を感じ取ることができる。 4-8 |
| | 合唱の響き ・マイ パラード ・Let's search for tomorrow ・卒業式の歌 | いろいろな合唱の響きを味わう。 | 合唱の響きを味わうことができる。 ハーモニーを味わいながら合唱できる。 4-7 |

評価の観点・評価方法

- ①音楽に関心を持ち、意欲的に活動している。(定期テスト、実技テスト、授業道具、授業態度)
- ②音楽を感じ、表現を工夫して演奏している。(実技テスト、活動状況)
- ③音楽的に表現している。(実技テスト、活動状況)
- ④音楽をしっかり聴いている。(定期テスト、活動状況)